

現場実習成果と課題【まとめ編】

I. 生活習慣・体調管理に関する内容

実習を完遂するための土台となる、規則正しい生活リズムと自己管理能力に関する成果

学年	主な成果	これからの課題	生徒の言葉
1 年生	○規則正しい生活習慣	△寝る時間の調整 △スマホ使用時間 △昼寝の有無 △運動の習慣	○朝食を食べる習慣が身に付いたのでこれからも続けていきたい。 ○栄養を考えて昼食を買ったり、睡眠時間も十分に確保することができた。 ○寝る時間を22時から21時に変えた。 △帰宅後すぐに寝てしまい、就寝時間が遅くなったため、朝6時に起床することができなかった。
2 年生	○疲労回復 体調維持	△疲労回復 △朝食の大切さ	○栄養を考えて昼の弁当をかった ○しっかりと8時間睡眠を取ることができ、次の日に疲れを残さず仕事に取り組むことができた。 ○帰宅後すぐ運動をして仮眠の回数を減らした。夜しっかり寝た。 △朝食が摂れない日があつて、昼頃疲れがでた。普段の生活で朝食を摂れるように、休日でも油断せず8時には起きたい。
3 年生	○規則正しい生活 ○長時間勤務の継続	△身だしなみ △衛生面の課題	○発熱して一日休んでしまったが、毎日21時半に就寝できたので、その日以外はしっかりと体を休め、体調を整えることができた。 △寒い日の服装で注意を受けてしまった。 △やるべきことが寝る前にできないことがあった。次の日早くおきてやったことがあった。やることを先にやるようにする。 △洗顔や入浴など清潔感や衛生面への課題がまだ大きいので今後の生活で改善する。



Ⅱ. コミュニケーション・報連相の向上

職場における連携、質問や報告の実行、そして対人関係における態度の変化に関する成果


学年	主な成果	継続的な課題	生徒の言葉
1 年生	○質問 ○報告 ○挨拶	△相手に聞こえる声 △質問のタイミング	○分からないことがあったときには、自分で質問をして解決することができた。 △自分から挨拶することはできたが、声の大きさが小さかった。 △仕事が忙しいときに、挨拶が適当になって相手が反応してくれないことがあった。 △担当の方が忙しそうで、質問のタイミングがつかめないことがあった。 △元気よく挨拶することはできたが、職員の方に対して「うん」と言ってしまったことがあったので、学校生活でも相手に応じた言葉づかいで話すように気を付ける。 △敬語で話すことができたが、注意を受けて落ち込み、笑顔で接することができなかったことがあった。次はどのようなときでも笑顔で対応できるようにする。
2 年生	○状況に応じた声量 ○自発的な報告相談	△自分からの会話 △メモの確認	○話が苦手だが、練習したあいづちを打つことはできた。 ○タイミングを見て自分から報告や相談ができた。また場所と場面に応じた声の大きさを話すことができた。 ○メモを取ることができた。 △会話に入ることはできなかった。ニュースを調べたりして、話題を見つけない。 △メモをみて確認することを忘れることがあった。 △前日に準備をするとき、メモ帳の準備を忘れたことがあった。
3 年生	○状況判断 ○報連相	△挨拶の声量 △指示の聞き逃し	○周りの人の状況に合わせて、丁度良いタイミングで話をした。 ○仕事のじゃまにならない声の大きさを考えて、挨拶、報告、返事、確認等を行うことができた。 ○お客様やトラックが来てないときに、メモをすることができた。そして、休憩中などに見返し、作業に生かした。 △慣れてきたら、挨拶の声が小さくなっていった。



Ⅲ. 業務遂行とやりがい・キャリア意識

作業の正確性、効率性、そして仕事に対する価値観の発見に関する成果

学年	主な成果	継続的な課題	生徒の言葉
1 年生	<ul style="list-style-type: none"> ○得意な作業の発見 ○長時間作業に集中 	<ul style="list-style-type: none"> △苦手な作業で嫌な表情 △焦りや慣れからのミス 	<ul style="list-style-type: none"> ○同じことを繰り返し作業することが向いているとわかった。 ○商品を落とさないようにするなどのお客様への心遣いが分かった。 ○お客様を案内した時に「ありがとう」や「どうも」など感謝されて嬉しかった。 ○人と関わることが好きだと感じたので、次の実習も人と関わる仕事がしたい。 ○指示をどう覚えるかなど自分で考えることが多くて大変だったが、辛いよりも楽しいがかって良い体験になった。 △指示を受けたときに、メモをとっていなかったため、間違った個数で袋詰めをしてしまうことができました。聞いたらすぐメモを取ってわすれないようにしたい。
2 年生	<ul style="list-style-type: none"> ○仕事の「やりがい」を発見 ○技術的成長を実感 ○丁寧さとスピードの両立 	<ul style="list-style-type: none"> △道具の扱い △確認ミス △油断によるミス 	<ul style="list-style-type: none"> ○車を、自分が洗うことで、綺麗になっていくことにやりがいを感じた。自分に向いている仕事だと思った。 ○今回の実習は、自分なりの作業の仕方を見つけた。 ○授業員にありがとうと言われ、とてもうれしかった。やりがいを感じた。 ○初めて触れる機械の扱い方を知り、前期の実習よりもかなり成長した実感のある2週間になった。 △急いでやろうとし、ネジを速く回しすぎて壊してしまうことがあった。 △スピードは前期より速くなったが、職場の方に比べるとまだまだ遅いと思う。
3 年生	<ul style="list-style-type: none"> ○就職を見据えた自発的な行動 ○迅速な気持ちの切り替え 	<ul style="list-style-type: none"> △慣れによるミスや油断があった。 △スピードと丁寧さの両立が難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○常に動くことでより多くの作業ができるということを学んだ。 ○前回では、疲れた表情を出してしまいましたが、今回は、疲れた表情を出さずに深呼吸で整えて作業をした。 ○整備補助を中心にやり、新しい作業がたくさんあって、覚えるのが大変だったが、しっかりメモを取っていたので、スムーズに作業できた。

			<p>○ミスや失敗などをして、落ち込むことがあった。しかし、自分を励ましたり、深呼吸などをしたりして切り替えることができた。</p> <p>△状況を見て仕事を探すなど、自分の足りないところをさらにできるように努力する。</p> <p>△裏表を間違えてカバーを付け、注意を受けることがあった。終わった後、確認を忘れないようにする。</p> <p>△唐揚げのパック詰めの際、唐揚げを落としてしまい、お店に 300 円の損失を出してしまった。一回で持てる量を考えて作業をしたい。</p>
--	--	---	--